

<b>科目名</b>	<b>数理演習</b>	科目コード 31060
------------	-------------	----------------

<b>学科名・学年</b>	<b>電子制御工学科1年</b>	<b>担当教官</b>	<b>佐藤秀一, 佐藤拓史 他</b>		
<b>単位数</b>	1単位・必履修	<b>開講期間</b>	<b>通年</b>	<b>時間数</b>	<b>30時間</b>
				<b>内訳<sub>(時間)</sub></b>	講義( ), 演習(30) 実験( ), その他( )
<b>教科書</b>					
<b>補助教材</b>	演習問題および資料を配布				
<b>参考書</b>	中学校の数学の教科書, 本校の数学の教科書				

<b>A 科目の概要</b>	
算数・数学上の既習事項の確認と演習を通して, 問題解決能力の向上をはかる. 用意される問題は, 基本問題から, 日常の題材を元にした問題や, これから学ぶ理数系科目や専門科目の理解の助けになるような問題まで, 多岐にわたる. これまでに学んだ算数・数学の知識を実際のいろいろな場面で使えるようトレーニングする.	
<b>B 到達目標</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで習った算数・数学の知識を使えるようにする</li> <li>・問題文を読んで正しく解釈する</li> <li>・間違いなく計算を遂行する</li> <li>・間違いを少なくするための工夫をする</li> <li>・他人が読んでわかるような書き方をする</li> </ul>	
<b>C 長岡高専の学習・教育目標との対応</b>	(C)
<b>D 履修上の注意</b>	
授業の中で, より具体的な到達目標を明示するので, 必ず到達すること. 課題のほとんどが中学までの数学で解決できるはずなのだが, 最初はできなくて戸惑うかもしれない. しかしながら, ここで要求される知識や思考はエンジニアとして必要不可欠なものである. 最初は戸惑っても, 必ず克服しなければならない. 複数の教職員がサポートするので, わからないことは大いに質問して欲しい.	
<b>E 評価方法</b>	
平常授業時に繰り返し実施する小テスト【100%】で達成目標に対する理解の程度を評価する. 50点以上を合格点とする.	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1	基礎学力確認テスト1	
2	基礎学力確認テスト2	
3	演習	
4	小テスト	
5	演習	
6	小テスト	
7	演習	
8	小テスト	
9	演習	
10	小テスト	
11	演習	
12	小テスト	
13	演習	
14	小テスト	
15	演習	
16	小テスト	
17	演習	
18	小テスト	
19	小テスト	
20	小テスト	
21	小テスト	
22	小テスト	
23	小テスト	
24	小テスト	
25	小テスト	
26	小テスト	
27	小テスト	
28	小テスト	
29	小テスト	
30	小テスト	